

令和7年度 事務支援グループ活動計画書

益田市北部事務支援グループ

現状・課題	<p>益田中校区（1中学校・2小学校）、東陽中校区（1中学校・2小学校）の構成で、益田中に ICT 加配・吉田小に大規模加配があり、グループ員は 8 名。</p> <p>2023 までは益田中加配事務職員により吉田小へ週 2 回訪問支援を行っていたが、2024 学級数増による複数配置のため支援は中止に。ただし、新規採用者の配置に関して、グループ会で新採支援を考えてはいたが十分でなく、吉田小に任せきりになってしまった。今年度は旅費などの業務に特化し、実務や研修（教育事務所活用）にとりくみ、日ごろの疑問等が昨年度同様誰でもチャット等で気軽に交流できるようなグループの体制としたい。自己目標についてグループ内で共有し、お互いの視点を交流することで、各自の課題と見通し（改善）につながることを期待している。特に、学校財務に関すること（私費の運用の注意点など）や、就学援助など子どもや保護者の利益につながることにじっくり相談しながら進めていきたい。</p>																																
目 標	<p>(1) 学校事務業務の効率化</p> <p>(2) 小中連携（就学援助制度の申請・公費私費の見直しなど）</p> <p>(3) 事務職員の資質向上（若年者とともに再度条例等の確認）</p>																																
重 点	<p>(1) 小中連携（就学援助制度の申請・公費私費の見直しなど）</p> <p>(2) 事務職員の資質向上（若年者とともに再度条例等の確認）</p>																																
組 織	<p>事務支援グループ構成員</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">益田中学校</td> <td style="width: 20%;">事務リーダー</td> <td style="width: 10%;">日高</td> <td style="width: 40%;">幸枝（副グループ長）</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">//</td> <td>主 事</td> <td>堀江</td> <td>朋子</td> </tr> <tr> <td>吉田小学校</td> <td>主 任</td> <td>宮内</td> <td>裕樹</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">//</td> <td>主 事</td> <td>河井</td> <td>歩</td> </tr> <tr> <td>吉田南小学校</td> <td>主 任</td> <td>稲田</td> <td>耕一</td> </tr> <tr> <td>東陽中学校</td> <td>事務リーダー</td> <td>三原</td> <td>美由紀（グループ長）</td> </tr> <tr> <td>鎌手小学校</td> <td>主 任</td> <td>又賀</td> <td>美津子</td> </tr> <tr> <td>安田小学校</td> <td>主 任</td> <td>城市</td> <td>祐希</td> </tr> </table>	益田中学校	事務リーダー	日高	幸枝（副グループ長）	//	主 事	堀江	朋子	吉田小学校	主 任	宮内	裕樹	//	主 事	河井	歩	吉田南小学校	主 任	稲田	耕一	東陽中学校	事務リーダー	三原	美由紀（グループ長）	鎌手小学校	主 任	又賀	美津子	安田小学校	主 任	城市	祐希
益田中学校	事務リーダー	日高	幸枝（副グループ長）																														
//	主 事	堀江	朋子																														
吉田小学校	主 任	宮内	裕樹																														
//	主 事	河井	歩																														
吉田南小学校	主 任	稲田	耕一																														
東陽中学校	事務リーダー	三原	美由紀（グループ長）																														
鎌手小学校	主 任	又賀	美津子																														
安田小学校	主 任	城市	祐希																														
執行方法	<p>(1) 毎月 1 回事務支援連絡会</p> <p>(2) Teams 及び学校訪問を利用した支援</p>																																
活動内容	<p>(1) 例月給与関係データ、諸手当認定、検認・年末調整時の相互点検</p> <p>(2) 自己目標についての情報共有及び意見交換</p> <p>(3) 子どもの就・修学保障について、就学援助事務及び私費の現状把握と情報交換</p> <p>(4) 若年者・異動時引継ぎ用 学校事務年間カレンダー作成 若年者支援…グループ内の学校訪問</p> <p>(5) 業務部門（給食台帳、備品台帳ソフト※） （就学援助制度周知チラシ等の作成と申請書改正について市教委と連携）</p>																																

※(案)備品台帳ソフトは 市教委と全校がクラウド上で共同管理できる方法を検討したい。

(→年度末のデータ収集不要。アクセスから excel で管理へ)

令和7年度 事務支援グループ活動計画書

益田市西部事務支援グループ

現状・課題	<p>今年度の本グループは、7校・8名（うち1名は事務グループ活動充実のための加配）の編制である。学校規模の差による事務量の違いはあるが、小規模でも特殊事例はあるため各校の事例を共有し、一人一人の資質が向上するよう、皆で一緒に解決していくような活動の継続が必要である。</p> <p>中でも手当の認定、検認、年末調整、月例給与データ報告などは大きく責任を伴う業務であることから、誰もが疑問等を共有し、一人での判断ではなくお互いに確認を取りながら作業することは、経験に関係なく必要である。</p> <p>また、事務職員が主体的に学校運営に関わり、各学校の課題解決につながるよう情報交換をしていきたい。自己目標や公費・私費の保護者負担軽減や適正な執行など各校での課題を気軽に出し合い、解決につながる場としても活用したい。</p> <p>また、市教委からの依頼による支援が必要な学校には、事務部門の専門性に係る部分を中心に支援をする必要がある。</p>
目標	<p>(1) 学校事務の適正化・平準化</p> <p>(2) 事務職員の資質向上による学校(子ども・保護者・教職員)への還元</p>
重点	<p>(1) 相互支援体制の強化</p> <p>(2) 学校等での諸課題に適切に対応</p> <p>(3) 事例に基づく根拠法令等の確認と共通認識</p> <p>(4) 業務部活動(産休育休手続きソフト「こうのとりの手直し」について)</p>
組織	<p>事務支援グループ構成員</p> <p>・中西中学校 事務L 大谷 桂子(G長) ・高津小学校 事務L 藤本いづみ(副G長)</p> <p>・ // 主事 堀野ひとみ ・中西小学校 事務主幹 三浦 康世</p> <p>・高津中学校 事務主幹 佐々井貴子 ・小野中学校 主事 田中 暁子</p> <p>・戸田小学校 主事 寺田 諭子 ・桂平小学校 主事 宅野 笑子</p>
執行方法	<p>(1) 事務支援グループ連絡会の開催・・・月1回程度 可能な範囲でグループ内各校を会場に実施する 役割分担 活動計画・報告書、他グループの情報発信、諸機関との連絡調整(G長) 業務部活動計画・推進、グループ長補佐(副G長) 案内文書、記録、連絡会司会(編成員輪番)</p> <p>(2) 各自の課題を気軽に申し合える時間を定期的に持つ</p> <p>(3) Teamsやサイボウズを利用した相互支援・情報共有・・・随時</p>
活動内容	<p>(1) 諸手当認定・検認・年末調整・特殊勤務手当・旅費請求書等の相互点検、確認及び給与システム入力チェック</p> <p>(2) 自己目標を含む学校運営上の課題解決支援と各中学校区等における課題への対応</p> <p>(3) 各校の給与特殊事例、旅費特殊事例などの紹介・疑問点解決、根拠法令等の確認及び共通認識</p> <p>(4) 業務部活動(産休育休手続きソフト「こうのとりの手直し」について)</p> <p>(5) 相互支援の観点から各校の執務環境見学</p> <p>(6) 大型モニタ・PC活用により課題や論点の整理と共有(誰もがその場で理解できる)</p>

令和 7 年度 事務支援グループ活動計画書

益田市東部事務支援グループ

現状・課題	<p>グループ編制員は昨年度と同数の7名であるが、4名は主事その内1名は新規採用のため支援が必要である。しかし支援する側の人数が少ないことは課題である。今年度も引き続き相互支援体制の整備、「自己目標」の共有・支援、教育事務所からの訪問指導や初任者研修等を通して、事務職員及び学校全体の事務の効率化・均質化、事務職員自身の資質向上を進めていきたい。</p>																					
目 標	<p>(1)学校事務・業務の効率化・適正化 (2)事務職員の資質向上</p>																					
重 点	<p>(1)相互支援体制の整備 (2)「自己目標」の共有・支援 (3)初任者研修 (4)手引、法令等を確認し、共通認識を深める (5)業務部活動（就学援助ソフト）</p>																					
組 織	<p>事務支援グループ編成員（7名）</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">益田東中学校</td> <td style="width: 30%;">事務リーダー</td> <td style="width: 40%;">小川 紀子（グループ長）</td> </tr> <tr> <td>東仙道小学校</td> <td>事務リーダー</td> <td>間野 由香（副グループ長）</td> </tr> <tr> <td>益田小学校</td> <td>事務主幹</td> <td>沖田 和彦</td> </tr> <tr> <td>豊川小学校</td> <td>主事</td> <td>今谷 祐太</td> </tr> <tr> <td>真砂小学校</td> <td>主事</td> <td>柳井 妃佐子</td> </tr> <tr> <td>美都中学校</td> <td>主事</td> <td>松浦 鈴香</td> </tr> <tr> <td>都茂小学校</td> <td>主事</td> <td>高橋 佑未子</td> </tr> </table>	益田東中学校	事務リーダー	小川 紀子（グループ長）	東仙道小学校	事務リーダー	間野 由香（副グループ長）	益田小学校	事務主幹	沖田 和彦	豊川小学校	主事	今谷 祐太	真砂小学校	主事	柳井 妃佐子	美都中学校	主事	松浦 鈴香	都茂小学校	主事	高橋 佑未子
益田東中学校	事務リーダー	小川 紀子（グループ長）																				
東仙道小学校	事務リーダー	間野 由香（副グループ長）																				
益田小学校	事務主幹	沖田 和彦																				
豊川小学校	主事	今谷 祐太																				
真砂小学校	主事	柳井 妃佐子																				
美都中学校	主事	松浦 鈴香																				
都茂小学校	主事	高橋 佑未子																				
執行方法	<p>(1)事務支援連絡会 月1回程度 午前又は午後半日程度 (2)グループ内学校 事務支援グループ編制員及び関係者 (3)役割分担</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動計画・報告書、他グループの情報、諸機関との連絡調整（G長） ・連絡会司会、案内文書、業務部活動とりまとめ、グループ長補佐（副G長） ・記録（G長以外編成員輪番） <p>(4)サイボウズ・Teams を利用した情報提供・情報共有、意見交換等 (5)小中連携による支援</p>																					
活動内容	<p>(1)年度当初諸手当認定・旅費請求書・特殊勤務手当・諸手当検認・年末調整書類等の相互点検と確認及び電子申請入力チェック (2)相互支援体制の整備（集金ソフトに関する協議・意見収集） (3)「自己目標」の共有、アドバイス等の支援（1人年3回） (4)初任者研修 (5)教育事務所からの訪問指導（年2回） (6)日常業務の疑問解決や注意点等の情報交換と内容の共有 (7)赤本等を利用した法令等の確認、研修講座等の伝達、事例紹介 (8)業務部活動（就学援助ソフトのメンテナンス）</p>																					

令和7年度 事務支援グループ活動計画書

益田市南部事務支援グループ

<p>現状・課題</p>	<p>南部グループは横田中学校区・匹見中学校区の2中学校区4校で3名の構成員となっている。今年度は1名が人事異動で替わり事務リーダー2名から1名体制となった。転入者が益田市未経験なので、益田市独自の事務処理について個別の支援が必要な状況である。そして、学校独自の集金システムや遠距離通学等の事務処理を理解するのに前任者やグループでの支援が必要となっている。</p> <p>また、パソコン研修を行い事務処理の効率化を図りたい。</p>
<p>目標</p>	<p>(1) 学校事務の効率化・適正化及び平準化 (2) 事務職員の資質向上</p>
<p>重点</p>	<p>(1) グループ内チェック体制の強化 (2) 事例に基づく根拠法令等の確認と共通認識 (3) 小・中学校間連携・関連業務（遠距離・就学援助・集金システム等）の共有 (4) 業務部活動 ・特別支援教育就学奨励費の学用品費定額制に向けて ・特奨費ソフトのメンテナンス</p>
<p>組織</p>	<p>事務支援グループ構成員 匹見小学校 主任 三浦 隆嗣（副グループ長） 匹見中学校 （兼務） 西益田小学校 事務リーダー 丸橋 弘美（グループ長） 横田中学校 主任主事 小田 奈菜子</p>
<p>執行方法</p>	<p>(1) 事務支援連絡会を、毎月一回以上開催する (2) 電話やサイボウズ及びTeamsを活用した情報交換</p>
<p>活動内容</p>	<p>(1) 例月給与、諸手当認定、旅費請求、検認・年末調整時の相互点検 (2) 条例・規則改正等の確認 (3) 就学援助事務の小・中学校間連携 (4) 遠距離通学に関する事務の共有 (5) パソコン研修 (6) 業務部活動 ・特別支援教育就学奨励費の学用品費定額制に向けて ・特奨費ソフトのメンテナンス</p>